

令和7年度産業廃棄物3R実践講習会

産業廃棄物の発生抑制や資源化の一層の推進を目指す企業等への情報提供を目的として、産業廃棄物3R実践講習会を開催します。

日時 令和8年 **2月26日**(木) **13:30~15:00**

開催方法 TeamsによるWEB会議形式

(申込者には後日URLをお知らせします。)

**参加費
無料**

基調講演

公益財団法人長野県産業振興機構(NICE)
技術戦略ディレクター 北沢 俊二 氏

「NICEのサーキュラーエコノミー(CE)イノベーションへの取組」

令和4年4月に(公財)長野県テクノ財団と(公財)長野県中小企業振興センターが合併し、設立。技術研究会や補助金事業等による企業の研究開発支援や、県内中小企業の経営とマーケティングに関する支援を行っている。NICEグリーンイノベーションセンターでは、循環経済への移行を重要なテーマの一つと位置づけ、地域資源活用型複合材料の開発や再生材料の活用など、資源循環の実践に取り組む企業を支援している。

事例発表

シチズンマシナリー株式会社
管理本部 総務部 施設管理課長 池田 功 氏

「環境負荷低減に対する取り組み事例の紹介」

昭和5年創業。北佐久郡御代田町で自動旋盤を中心に工作機械の開発・製造・販売事業を展開している。製造工程や製品自体の環境配慮だけでなく、「環境」「働きがいの向上」「地域貢献」「次世代育成」をメインターゲットに近隣企業や地域を巻き込みながら事業活動に留まらない様々な取組を実施している。信州SDGsアワード2023を受賞。

事例発表

高木建設株式会社
代表取締役社長 高木 亜矢子 氏

「なぜ土木工事では電子マニフェストが進まないのか-建設業特有の課題と現場からの解決策-」

長野市安茂里で創業92年を迎える土木・建設業を営む総合建設業者。公共工事の施工を中心に古民家再生事業にも力を入れている。「社員とワクワクする会社を造る」をテーマに職場環境の改善に積極的に取り組んでいる。

申込期限

令和8年2月20日(金)

申込方法

ながの電子申請

以下のサイトにアクセスし、申込フォームに必要事項を入力してください。

<URL>

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=67252

(※入力していただいた情報は、今回の募集目的のみに使用し、その他で利用いたしません。)

問合せ先

長野県環境部資源循環推進課 TEL:026-235-7187(直通)



しあわせ信州

主催: 長野県

共催: (一社)長野県資源循環保全協会、(一社)長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、(一社)長野県商工会議所連合会、

(予定) 長野県商工会連合会、(一社)長野県環境保全協会、(一社)長野県産業環境保全協会、(一社)長野県建設業協会